

卒業生のみなさん
卒業生保護者の皆様



篠崎 友誉

今までに経験した事のない卒業式
私達は、君達が未来に向かって進んで行く姿を、
沢山の方々に見てもらいたかった。
君達は、思い出の詰まった校舎で、友達と先生と沢山
話をしたかったと思います。
私達も同じです。君達に沢山伝えたい事がありました。

家族の皆さんも、我が子が学校を卒業していく姿を見たかったでしょう。
その事が叶わず、申し訳なく思います。

人類は、世界規模でウイルスと戦っています、今。
[日常] [いつも] [あたりまえ] [昨日と同じ]
この言葉、この事が、どれだけ幸せで、
奇跡的な事であるかを感じています。
むしろ、感じさせてもらっているのかも。

君達の卒業式は、生きる、生きている事、学校、仲間、がとても
大切だと言う事を学んでいるのかも。

とても優しい人になるための時間なのかもしれません。
とても優しい人になるための、道のりなのかもしれません。

3月21日(土) ラスト一日、ともに思い出に残る瞬間^{とき}を刻もう。

